

名古屋大学大学院人文学研究科人文学専攻
教員の公募について

1. 募集する職名： 准教授（任期付）
2. 採用人員： 1名
3. 所属： 名古屋大学大学院人文学研究科人文学専攻
5. 任期： 5年（審査により1回のみ更新可）
4. 採用予定日： 令和2年4月1日
6. 職務の内容：
 - (1) 人文学研究科人文学専攻 Global 30 言語学・文化研究プログラム（Linguistics and Cultural Studies Program）において、比較文学・文化及び批評理論に関する授業を担当する。
 - (2) 全学教育科目（英語）の授業を担当する。
 - (3) 名古屋大学が推進する研究・教育に関するプロジェクトに参画する。
 - (4) その他必要とされる業務を行う。
7. 応募資格： 次の条件に該当する者
 - (1) 博士の学位を有すること。
 - (2) 文学研究・文化研究（特に、比較文学・文化、批評理論及びその関連分野）を専門分野とすること。
 - (3) 高等教育機関における1年以上の英語の教育歴（TAを含む。）を有すること。
 - (4) 比較文学・文化及び批評理論に関する講義を行うことができること。
 - (5) 英語を第一言語とすること、又は、それと同等の英語能力を有すること。国籍は問わない。
8. 提出書類：

※ 以下の書類は紙媒体のものと PDF ファイルの両方で提出してください。（PDF ファイルは USB メモリーもしくは CD に保存して同封してください。）

 - (1) 履歴書 1 通（書式は任意。写真添付。電話番号及びメールアドレスを明記すること。）
 - (2) 研究業績一覧表 1 部（刊行された著書又は論文について、全業績の題目、発表年月、掲載誌名、査読の有無、巻号数及びページ数を記載のこと。学会発表・講演などについては、

題目、発表年月日、学会名及び開催地を記載のこと。また、競争的資金の獲得実績があれば、資金名称、課題名、代表 / 分担の区分、期間、総額及び概要も併せて記載すること。作成に当たっては、A4判を使用すること。）

(3) 教育業績一覧表 1 部（専門教育及び語学教育のそれぞれについて、授業担当等に関して科目名、内容及び期間を含め記載すること。作成に当たっては、A4判を使用すること。）

(4) 最終学位証明書（学位記の写し等） 1 通

(5) 主要研究業績 3 点（別刷・コピー可。論文には英語で 100 語程度の要旨を、博士論文もしくは単著書の場合は英語で 200 語程度の要旨を添えること。）

(6) 大学院教育への抱負 1 部（A4 判、英語で 500 語程度）

(7) 全学教育科目（英語）教育への抱負 1 部（A4 判、英語で 500 語程度）

(8) 今後の研究への抱負 1 部（A4 判、英語で 500 語程度）

(9) 推薦者 2 名の氏名、所属、職名、電話番号及びメールアドレス。うち 1 名による推薦書 1 通

9. 待遇：名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000115.htm>

10. 勤務時間：

月～金曜日、8:30～17:15 を基本として裁量労働制に基づく勤務

休日：土、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12/29～1/3）。

11. その他の就業条件：

加入保険：健康保険（国家公務員共済組合）、公的年金（厚生年金保険）、雇用保険、労災保険

12. 応募締切：令和元年 9 月 17 日（火）必着

13. 応募書類提出先：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4（700）名古屋大学大学院人文学研究科長宛

※ 応募書類は必ず書留郵便で送付するものとし、封筒の表に「英語学教員応募書類在中」と朱書きすること。

14. 選考方法：

(1) 第 1 次審査 書類審査

(2) 第 2 次審査 面接（大学院の授業を想定した模擬授業を含む場合があります。また、面接のための旅費等は応募者の負担となります。海外在住者の場合は、スカイプ等を利用する場合があります。）

15. 照会先：

名古屋大学文系総務課人事グループ（人文学担当）

Email: hum_sou@adm.nagoya-u.ac.jp

件名の欄に「教員公募（G30）についての問合せ」と明記してください。

16. 注意事項：

- (1) メールでの応募はできません。
- (2) 選考過程において、追加の業績の提出を求められることがあります。
- (3) 応募書類は本選考のために使用し、それ以外の目的には使用しません。
- (4) 応募書類は、原則として返却しません。返却を希望する場合は、住所及び宛名を記載した返信用封筒（送料分の切手又は着払いの伝票を添付）を同封してください。
- (5) 名古屋大学は、女性教員比率向上のためのポジティブ・アクションを実施しています。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/positive/>

以上